

フィルムコミッション推進業務

公募型プロポーザル

審査基準

令和5(2023)年3月

郡山市産業観光部観光課

第1 審査手順

1 資格審査

市は、応募者から提出される参加資格審査に関する書類をもとに、応募者が満たすべき参加資格要件及び業務遂行能力について確認し、確認の結果、資格に満たさない場合のみ、失格の旨を通知する。

2 提案審査

(1) 提案書類の確認

市は、応募者に求めた提案書類が全て揃っていることを確認し、提出書類に不備がある場合は、失格とする。

(2) 審査方法

フィルムコミッション推進業務委託に係るプロポーザル選定委員会（以下「委員会」という。）は、応募者から提出された提案書類の各様式に記載された内容について審査を行い、審査項目ごとに点数を付与する。

(3) 最優秀提案者及び次点提案者の選定

委員会は、評価点の最も高い提案を最優秀提案者として選定し、次に高い提案を次点提案者として選定する。総合評価点の最も高い提案が2つ以上ある場合は、「審査項目」における「提案内容の効果性」の点数が最も高い提案を最優秀提案者として選定する。

(4) 最低制限基準

最低制限基準として、選定委員会委員の合計点数が配点の合計の60%とし、60%に満たない場合は失格とする。

第2 審査項目及び配点

審査項目		評価ポイント	配点
提案内容の 効果性	ロケ地情報	<p>業務目的及び企画概要を十分に理解し、ロケ事業者にとって効果的なロケ地情報の提案となっているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロケ事業者向けの視点となっているか ・新規追加候補ロケ地及び選定理由 ・ロケ地動画撮影候補地及び選定理由 ・ロケ地ドローン動画撮影候補地及び選定理由 	40
	イベント	<p>業務目的及び企画概要を十分に理解し、魅力的なイベントとなっているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットに十分訴求する内容かつ実施によりフィルムコミッションの推進に資する内容か ・周知に関する提案が妥当な内容か 	20
	備品等	<p>業務目的を十分に理解し、商談会等で使用する際に、魅力的なデザインとなっているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・のぼりデザイン ・テーブルクロスデザイン ・パネルデザイン ・手提げバッグデザイン 	10
業務実施体制		スケジュールが具体的で、業務を実施できる人員、技術力が確保されているか	5
業務実績		同種、同類の業務経験を有しているか	5
独自提案		業務目的を達成するための独自提案があるか	15
費用対効果		提案内容に対し、適切な金額であるか	5
合計			100